

みんな

よくなれ

令和六年五月三十一日発行

29回生通信
第37号

諦めないで くじけないと マジックは起きる

タイトルの言葉を覚えていきますか。
三週間も経ちましたから、忘れていて当然ではありません。しかし、是非、思い出してほしい言葉ですし、永く記憶に残したい言葉でもあります。また、今回の文化祭を一言で表現した言葉だとも思います。文化祭の閉会式で草部総長が仰いました。附属中学校・高等学校の総長先生になられて一カ月あまり、附属での初めての文化祭を御覧になつての率直な思いがこの言葉に表れているように思えます。

二日間の文化祭で、こんなことまでやり遂げることができたのだ。そんな思いがこの言葉には籠っています。そして、この言葉は文化祭をやり遂げた附属生への称賛でありつつ、29回生の未来に投げかけられたエールでもある。そんな長い射程を持つ言葉だとも思います。

文化祭を企画・運営した生徒会執行部の人たちも、文化部で発表をした人たちも、有志発表で活躍した人も、そしてクラスの食品バザーのために尽力した人も、実はマジックや奇跡を起こしたとは思っていないと思います。実際、文化祭に関わったみなさんは、目の前に精一杯取り組んだだけなのかもしれません。ところが、それを総長先生は「マジック」だと称賛されました。

長い射程を持つ言葉だと書きました。大学入試においても、将来、仕事で困難に直面しても、「諦めないで、くじけないでいると、マジックは起きる」と言えそうです。当人は、マジックを起こしたことに気づいていない場合もあります。多分、多くの29回生が文化祭でマジックを起こしたと思っていないように。それと同じです。

「アンブレラスカイ」は、晴れた空に美しく映えました。附属の高合同の文化祭行事として初めて実施された企画でした。そのアンブレラスカイの下では、29回生の食品バザーが行われ、どのクラスにも長い行列ができました。晴天に恵まれ、終了時間を前に完売が続出しました。本当に大盛況でした。「インタービーぶるday」での五名の発表も、有志の劇や発表も、みんな素晴らしかったです。

生徒会執行部のみなさん、文化部のみなさん、文化祭に関わったすべてのみなさん、みなさんはマジックを起こしました。



文化祭特集

五月九日(木)・十日(金)の両日、文化祭が行われました。タイムテーブルを29回生に関連するものに絞って掲載します。

タイムテーブル

五月九日(木)

- 8時25分 オープニング
オープニング動画
(一組 福本愛さん 五組 熊橋拓海さん)
- 8時35分 生徒会長挨拶(二組 高松航大さん)
有志発表 「Nexus」ダンス
(三組 石野結子さん 四組 尾崎梨乃さん)
- 8時45分 放送・映像文化部「附属校の座王」
9時00分 ESS部発表「Little red riding hood」
9時20分 インタービーぶるday
開会宣言
MC 一組 春國凜さん 三組 小松暖さん

Speech Contest

- 11時00分 有志発表 「コウを追いかけて」ピアノ
(二組 春國凜さん)
- 11時50分 全校取り組み紹介
(文化委員長 一組 伊藤葛さん)
- 14時00分 百人GL一首
四組 内田悠仁さん Talking with your Hands
一組 光本らなさん Is the K-pop Diet really Beautiful?
五組 後藤美温さん Living in Constant Death
四組 吉田朱利さん Love Yourself
一組 尾崎志帆さん Before the Day Comes

五月十日(金)

- 8時25分 有志発表 「oleo」ダンス
(一組 相原美南さん 五組 宮地 娃衣さん)
- 8時40分 (五組 藤本奈央さん 五組 松田紘奈さん)
- 10時20分 有志発表 「CAPPLINI」
(五組 上岡みちるさん 五組 鏡翔乃介さん)
- 10時30分 有志発表 「Class:1」
(五組 福田祐真さん 五組 安川弥来さん)
- 13時10分 音楽部発表 「Class:1」
有志発表 「しおん」歌唱
(一組 中村星桜さん)
- 14時50分 三年生有志劇「マジカルまりか」
エンディング
閉会宣言 (文化委員長 一組 伊藤葛さん)



文化祭を振り返って

文化祭は生徒会執行部が、一年間をかけて取り組む最後で最大の学校行事です。文化祭の企画運営の中心となつて活動した文化委員長の伊藤さんに文化祭を終えてのコメントを寄せていただきました。また、閉会式での挨拶も掲載します。

最後の文化祭

文化委員長 一組 伊藤葛さん
皆さん、文化祭は楽しめましたか？今年度は中高合同企画もあり、高合同企画が行われました。「中高でもっと交流したい」という中学生の思いから始まったこの企画。さまざまな意見があるとは思いますが、まずは、長年なしえなかつたものを実現できたことをうれしく思います。中高一貫校であることを活かした、さまざまな取り組みがこれからも続いていくといいなと思います。

みんなが楽しむことを目標に準備してきた文化祭。舞台裏から皆さんが盛り上がりつつある様子を見て、私たち生徒会もうれしい気持ちになりました。高校生活最後の一年、この一カ月で培ったクラスの団結力で、これからの行事も全力で取り組んでいきましょう！

会場を盛り上げてくださった皆さん、有志としてステージで披露してくださった皆さん、そして裏方としてクラスを引っ張ってくださった文化委員の皆さん、ご協力ありがとうございました。

文化祭閉会式の挨拶

皆さん、文化祭は楽しめましたか？今年度は中高合同企画もあり、より一貫校らしい、一体感のある文化祭だったのではないかなと思います。今日まで、中学生・高校生みんなが楽しめる文化祭を目指して準備を進めてきました。「あれ良かったよ」「これ良かったよ」と実際に声をかけていただくことも多く、皆さんが楽しんでる様子が直接見ることができて、とても嬉しいです。そして、この文化祭が学校生活の思い出のひとつとして皆さんの記憶に残り続けることを願っています。最後になりましたが、小林先生、栗山先生をはじめとする先生方、保護者の皆さん、生徒会の皆さん、そして、生徒の皆さん、ご協力ありがとうございました。これからの生徒会執行部も、どうぞよろしくお願ひします。

インタービーぶるday

附属高校の文化祭初日に、「インタービーぶるday」が行われました。

「インタービーぶるday」には、近隣の高校から十名のALTの先生方が来られます。午前中は体育館でスピーチが行われ、一年生は午後にも、ALTの先生方を囲んでの学習があります。附属高校が英語づけになる一日です。

その「インタービーぶるday」の華ともいえるのが、三年生によるスピーチコンテストです。今年度は29回生の五名が素晴らしいスピーチをしました。



総長先生と5名の発表者、両脇はMCの2名



スピーチコンテスト

スピーチコンテストに出場した五名を紹介します。スピーチのタイトルと発表の概要、そして発表しての感想を掲載します。また、コンテスト後の表彰結果も報告します。なお、掲載は発表順です。

発表者 四組 内田 悠仁 さん
タイトル 「Talking with your Hands」
発表概要 身近なところに「音のない世界」があり、音を用いずにコミュニケーションを取る人々がいます。ろう者とコミュニケーションを取るために手話は有効ですが、身振りや手振り、書いて伝えることで、彼らの支えになることができます。

「音のない世界」と手話に興味を持ってほしいです。
手話を学ぼう！
僕は英語が得意ではありません。それでも、多くの人にろうの人たちや手話のことを知ってもらえるいい機会だと思って出場を決めました。「やってみない？」と声をかけてくださった辻先生。英語だけでなく内容についても、「どうして」「なんで」と質問をし、考えを深めるきっかけをくださった吉峯先生やトリスタン先生。何度も練習に付き合ってくれたクラスの友だち、そして家族。その他たくさんの人の支えがあつて、なんとかスピーチの場に立ち、伝えたいことを心を込めて話すことができました。みなさんありがとうございます！で、手話は覚えられましたか？(笑)



発表者 一組 光本 らな さん
タイトル 「Is the K-pop Diet really Beautiful?」
発表概要 現在活躍しているK-pop アイドルの身長から体重を引いた値は、120と言われています。本来は、105から110が健康的な値とされています。韓国では細いほど美しいとされます。健康を無視したダイエットは問題を引き起こします。健康的な体形を目指すことが大切です。

「K-pop Diet」は本当に美しい？

吉峯先生からのお誘いが出場のきっかけでした。テーマは何でも良いということで、少し苦戦しましたが、私自身も興味があり、現在社会問題ともなっている過度なダイエットについて取り上げました。聞き手のみなさんに興味を持ってもらえる内容だったでしょうか。

本番では緊張で覚えた内容が半分以上も飛んでしまい、原稿を見ながらの発表になりましたが、最後まで読み切れたので良かったと思います。皆さんも痩せすぎには注意してください。



発表者 五組 後藤 美温 さん
タイトル 「Living in Constant Death」
発表概要 誰かとの大切な時間は永遠ではありませんが、いま大切な人がいるのなら、精一杯その人との時間を過ごしてください。あなたの命はあなただけのものではありません。長く生きられなかった人の分も生きてほしいです。いつしか自分から命を、失ってからは遅いから、大切な人との時間を精一杯生きてください。

スピーチを終えて、何もかもが吹っ切れた気がします。去年同様、緊張しかなかったのですが、少しは自信を持ってスピーチできたかなと思います。心残りがあるとすれば、途中で止まってしまうことかな、でも、り切れたので悔いは全くないです。今回の挑戦で大きく成長できたと思います。自信もついたように感じ、大学受験に向けて、大きな弾みになったので、これからは頑張っていこうと思います！

発表者 四組 吉田 朱利 さん
タイトル 「Love Yourself」
発表概要 初めに私は、みなさんに自分自身を愛していますかと尋ねてみたいですが、私には自分自身を愛するということが難しいことでした。でも、自分が幸せになるためには自分を受け入れ、自分を愛することが必要です。自分を愛するために小さなステップ、小さな変化が必要です。

インタービュるdayを終えて

五年間、英語を習わせてもらったにも関わらず、全く英語ができないまま中学生になった私が、英語好き！楽しい！と思えるようになったきっかけが中一の時のE.S.F. (English Speaking Festival) でした。ただ丸暗記して臨んだら、まさかの一位でした。そのときに評価していただいたことで、英語に対するイメージを変えることになったのだと思います。その中学一年生のときよりずっと多くの人の前で、より長い文章を語ることができました！機会があればまた挑戦したいです。

発表者 一組 尾崎 志帆 さん
タイトル 「Before the Day Comes」
発表概要 安楽死は日本では合法ではありません。世界でもスイスやベルギーなどで認められているだけです。私たちは永遠に生きることはできませんし、屈強な体を持つていてくれるわけではないのです。それゆえ、安楽死について、今できることについて考えることは大切です。

初心

発表者 一組 尾崎 志帆 さん
発表概要 安楽死は日本では合法ではありません。世界でもスイスやベルギーなどで認められているだけです。私たちは永遠に生きることはできませんし、屈強な体を持つていてくれるわけではないのです。それゆえ、安楽死について、今できることについて考えることは大切です。



スピーチコンテスト表彰

バラエティに富んだ五人の発表でした。日ごろ、高校生があまり考えなかったのですが、コンテストですら表彰をせざるを得ませんでした。とはいえ、表彰をされたお二人、おめでとうございました。

☆最優秀賞 四組 内田悠仁 さん
☆優秀賞 五組 後藤美温 さん

特別推薦の説明会

五月十七日(金) 七限に学年集会をしました。進路指導部長の豊家先生が推薦入試について説明されました。推薦入試には、「総合型選抜(以前のAO入試)」、「学校推薦型選抜」、「特別推薦型選抜」の三種があります。「総合型」は学校の推薦を必要としません。出願期間が早いので、夏休みから準備をしていくことになります。



国立大学の「学校推薦型選抜」は十一月に試験が行われますので、十月になると出願が始まります。推薦入試にはメリットとデメリットがあります。メリットは第一志望校の受験機会が増えることで、デメリットは学力をつけるべき時期に勉強に専念できないということです。「特別推薦型選抜」については、進路指導部発行の「マイルストーン」を用いて、制度や日程の説明があり、各学部のアドミッション・ポリシー(入学受け入れ方針)についても話されました。次に、各学部の募集人数、受験可能なコース、受験条件である評定平均値など、各項目について丁寧に説明していただきました。最後に、過去の受験者数と合格者数についても言及されて、全員が希望通りになるわけではない現実についても教えていただきました。推薦入試では、三年生の第二回定期考査までの成績によって、出願条件を満たすかどうかが決まります。推薦入試の受験を考えている人はもちろんですが、考えていない人も学力を伸ばすために、三年生になっても定期考査への取り組みを充実させましょう。

今後の行事予定(3年生関連)

- 6月
 - 3日(月) 教育実習開始 ~14日
 - 7日(金) 中高合同防災避難訓練
 - 14日(金) 生徒会役員認証式
 - 28日(金) 第2回定期考査初日
- 7月
 - 4日(木) 第2回定期考査最終日
 - 寮大掃除・寮生集会
 - 5日(金) 進研記述模試
 - 6日(土) //
 - 9日(火) 特別推薦志願理由書〆切り
 - 11日(木) 午前 球技大会
 - 12日(金) 午前 球技大会
 - 16日(火) 午前中授業開始
 - 18日(木) 大掃除・ワックスがけ
 - 19日(金) 全校集会
 - 22日(月) 夏季休業開始
 - 三者面談開始 ~26日(金)
 - 前期補習 ~26日(金)
- 28日(日) 希望者全統マーク模試
- 8月
 - 19日(月) 後期補習 ~23日(金)
 - 22日(木) 希望者 全統記述模試
 - 24日(土) オープンハイスクール
 - 26日(月) 中四国医学部チャレンジ模試